

一番町スクエアビルが完成しました。

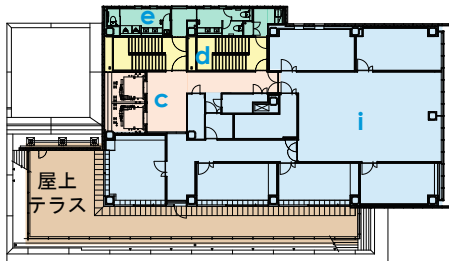


8階：屋上テラス

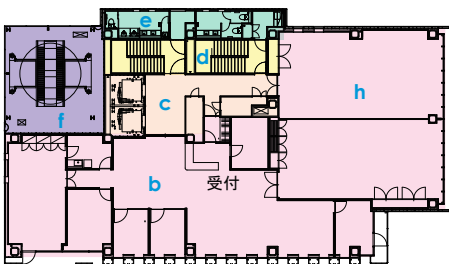
1階：営業室

1階：エントランスホール

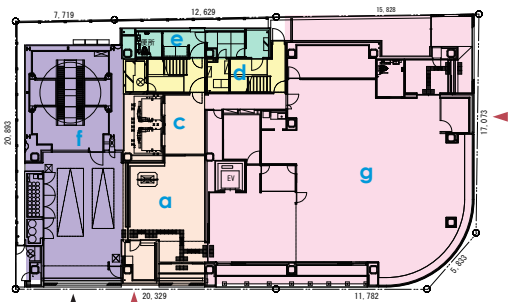
PLAN



8F PLAN S=1:600



3F PLAN S=1:600



1F PLAN S=1:600

- a. エントランスホール
- b. 店舗ロビー
- c. EVホール
- d. 階段
- e. トイレ・給湯室
- f. 立体駐車場
- g. 営業室
- h. 多目的室
- i. 執務室

- ▶ 出入口
- ▶▶ 出入口：車両



写真：GlassEye Inc. 海老原一己

CONCEPT

立山連峰に向けたファサードデザイン

北陸銀行の老舗の越前町支店の移転・新装と朝日印刷の創業地への本社の移転を同時に実現するための重要な事業であった。

計画地は JR 富山駅から富山空港へ向かう市内目抜き通りの大きな交差点の角地である。

交差点角地での計画では、立面計画上、正面性とコーナーのデザインの処理の手法に一考を要するが、今回の計画では、駅前通りの都市軸上の優位性を考慮し、敷地短辺である東面をあえて「正面」として扱うこととした。

ファサード東面は縦型のガラスカーテンウォールと各階スラブラインを強調したPC リブによりスリムなタワー型のデザインとし、立山連峰方面に向けたはっきりとした方向性を与えている。これに対し、間口が広い南面は一段低い付帯的なヴォリュームとすることで「側面」として表現し、東側正面とのコントラストをつけたデザインとしている。

DATA

敷地面積	： 755㎡
建築面積	： 645㎡
延床面積	： 5,044㎡
建ぺい率	： 85%(許容100%)
容積率	： 598%(許容600%)
構造・規模	： S造 地上9階
最高高さ	： 41.90m
軒高	： 41.15m
階高	： 4.6m、4.1m
天井高さ	： 3.35m、2.85m、 2.8m、2.4m (主なもの)
主なスパン	： 6.4m×8.1m、6.4m×8.8m
設計期間	： 2012.10～2013.08
工事期間	： 2013.10～2015.03

TOPICS

環境配慮設計

デザインと併せて環境にも配慮した設計を行った。

具体的には、エネルギーを極力使わないパッシブ技術として外壁・ガラス断熱強化、庇設置、屋上緑化整備による外皮負荷低減を行い、エネルギーを無駄なく上手に使うアクティブ技術として空調・換気、LED照明設備の高効率設備の採用、デマンド制御、熱源台数制御、エネルギー管理のビル・エネルギー管理システム(BEMS)の採用を行った。

これらの技術により省エネ基準の一次エネルギー消費量の58.8%の削減を実現している。

▶ <http://www.nissoken.co.jp>